

世界の列車トイレ  
—トルコ—

NPO 21世紀水倶楽部  
清水 洽

ヨーロッパとアジアにまたがる国トルコはイスラム圏で、もともと穏健で日本と親密な関係にある国です。鉄道ではアガサ・クリスティエーで有名なオリエンタル急行のパリからの終着駅の国です。鉄道の建設は古くオスマントルコ時代の1856年にイギリスの会社が内陸からの鉱物資源や農産物の輸送のため創業しました。1923年の独立を機に、トルコ共和国は全ての鉄道を国有化しました。日本の2倍の面積の国土に人口7,236万人と少なく、トルコの東側は国境も明確でなく隣接国との関係も不安定です。

現状のトルコでは鉄道輸送の役割は低く、海路、陸路と競合しており、将来の事業計画を検討中です。トルコ国鉄（TCDD）の軌道は1435mmで電化率は20%以下と低く、またほとんどが単線です。スピードアップと複線化および輸送改善のためイスタンブール～アンカラ～コンヤ間に高速鉄道の計画があり、現在アンカラ～エスキシェヒルリ間まで完成しています。当然、列車トイレの汚物は垂れ流しと思われず。



写真—1 バスで移動中のイスタンブール～ゲリボル港間、テキルダー町ドライブインの有料トイレの写真です。トルコのトイレはお店やホテル以外はほとんど有料で比較的きれいでした。2011.1.6



写真一2 エフェス遺跡の紀元前333～紀元後395の  
ヘレニズム・ローマ時代の公衆トイレ、下  
水道も完備していました。2011.1.7



写真一3 アンカラ駅のトルコ高速列車ユクセッキ・フズル・トレニ (YHT) です。  
スペイン CAF 社製の RENFE120 型でスペイン マドリッド～バルセロナ  
間の高速鉄道 AVE と同じ形式です。そのため真空式トイレが装備されてい  
ると思います。 2011.1.11



写真一4 アンカラ駅に保存されているオリेंट急行の客車か？ 2011.1.11



10.01.2011 Pazartesi		GİDEN TRENER				21:58:14
#	TREN ADI	HRKT	VARIS YERİ	FRN YERİ	BİREKLER	
28	ANADOLU EKİS.	22:00	H.PAŞA	2	VAR	4-BERGÜN
29	ANKARA EKİS.	22:30	H.PAŞA	1	YOK	4-BERGÜN
30	FATİH EKİS.	23:30	H.PAŞA	2	VAR	4-BERGÜN

ANKARA TREN GARINA HOŞGELDİ

写真一5 アンカラ駅発 22:00 イスタンブール行きの寝台急行

2011.1.11



写真一6 私が乗車したアンカラ駅発 22:30 イスタンブール ハイダルパジャ駅行き寝台急行 1等寝台。シャワーも付いていますが、今回は使用できませんでした。 2011.1.11



写真一七 トイレは車両両端に形式の異なるトイレがありました。始発駅のためか水洗式トイレは清潔で、汚物落ち口からは車輪の音が聞こえていました・

2011.1.11



写真一八 1時間遅れてハイダルパジャ駅に到着した寝台急行。牽引してきたE43000型電気機関車は日本の東芝製です。

2011.1.12



写真一 9 イズミル近くの国鉄車両 ディーゼル機関車はドイツ、フランス、アメリカ製が多いようです。 2011.1.7



写真一 1 0 真っ直ぐ続く単線レールパムツカレ～Kirazli bahce 付近～コニヤ間  
2011.1.8



写真一 1 1 イスタンブール、オリエント急行の最終到着駅。汚物流し管を探すため列車の下を覗くが、見当たりませんでした。

スィルケシ駅 2011.1.11



写真一 1 2 イスタンブール市内は路面電車が整備されており非常に活気のある町です。グランド・バザール裏の路面電車は、もちろんトイレ設備は装備していません。 2011.1.11



写真一 1 3 旧市街地と新市街地をつなぐガラタ橋を渡る路面電車 2011.1.12



写真一 1 4 アヤソフィア博物館前の路面電車 2011.1.11



写真一 1 5 イスタンブール バルセロ エレシン トプカプホテル前のローマ時代の城壁の前に行く路面電車。もちろんトイレは付いていませ。 2011.1.12



写真-16 フェニキュル〔地下ケーブル〕世界で一番短い地下鉄 2011.1.12



写真-17 タクシム広場のチンチン電車とイスタンブールの繁華街イスティクルール通りを行くチンチン電車 2011.1.11



写真-18 コニヤのインジェミナーレ  
神学校前の路面電車 2011.1.8

今回の鉄道の情報は京都大学鉄道研究会OB路次安憲氏からいただきました。  
尚、写真は全て清水 洽が撮影いたしました。

引用文献

- 1) 社団法人 海外鉄道技術協会編集 「最新 世界の鉄道」 2006.7
- 2) 地球の歩き方編集室 「イスタンブールとトルコの大地」 2010.3.5.